

III ゴムの解析の応用 熱・粘弾性(緩和/クリープ)・疲労寿命について

1. **ゴム超弾性**：解析ひずみエネルギー関数を中心に超弾性の基本を簡単に
2. **粘弾性解析のデータベース構築法**
 - ・粘弾性解析概要からデータの構築方法
二ノ宮式から粘弾性マスターカーブ、解析用係数算出方法。
 - ・粘弾性スペクトロメータを必要としない材料定義方法
 - ・粘弾性解析の真実
 - ・その他 クリープ解析との関係、解析の応用例、他
3. **ゴムの耐久性・疲労寿命について ～熱老化を考慮するには**
 - ・ゴムの熱的解析が耐久性予測精度を向上する。
 - ・ゴム製品は応力で評価してはいけない（耐久性評価の基本）。
 - ・耐久性評価方法の考え方、ある耐久性研究の紹介と応用結果。
 - ・耐久性予測手法の基本から構築方法について/具体例について
 - ・熱老化、促進老化についての考え方
4. **解析自動化、効率化のヒント**
5. **質疑応答、今後の個別サポー**